

2015年5月12日

報道関係各位

ユニリタ、ETL「Waha! Transformer」の最新バージョンVer5.0を発表 ～クラウド連携を強化、企業の成長を支えるデータ連携基盤～

株式会社ユニリタ（本社：東京都港区、代表取締役 竹藤 浩樹、以下ユニリタ）は、5月12日、出荷実績1,400ライセンスのエンタープライズETL（データ抽出、加工・変換、ロード）ツール『Waha! Transformer（ワハートランスフォーマー）』の最新版バージョンVer5.0を出荷開始します。

企業は成長のため、クラウドテクノロジーの駆使と自在なデータ活用による事業競争力の強化を求めています。Waha! Transformer Ver5.0は、企業のデータ連携基盤としてこれらを推進する3つの機能強化を実施しました。

1) 高速で安全なクラウド連携を実現

- ・Skeed社（スキード）のSilver Bullet（シルバー バレット）に対応した「クラウド転送オプション」を追加

クラウド利用の普及、データの増加にあわせて、オンプレミス-クラウド間や本社-事業所間などのデータ連携を高速化します。クラウド転送オプションは、Skeed社の大容量高速データ伝送ソフトウェア「Silver Bullet」とシームレスに連携することで、ファイル転送時のネットワーク回線に依存するボトルネックを解消し、ビジネスには不可欠な安全かつ確実なデータ転送を実現します。なお、「クラウド転送オプション」はFTPやAWSコマンド等の標準の転送メソッドにも順次対応します。

2) 帳票関連のプログラム作成を完全にゼロへ

- ・データ抽出加工の出力先はプリンタへ。「レポートオプション」を実装

レポート出力に必要な帳票開発はプログラミングが必須。構築コストや細かな改修のために発生するメンテナンスコストが大きな課題となります。

このような問題を解決するため、新たに「レポートオプション」を実装し、加工結果を直接プリンタやセキュアPDFに出力できるようになりました。自社製フォームエンジンを搭載し、特に国内で要求される細かな帳票ニーズに対応します。

この機能の実装により、レポート出力はノンプログラミング化され、専門知識がなくても帳票開発や改修等のニーズに低コストで素早く対応できるようになりました。

3) ユーザビリティの強化により、さらなる生産性向上へ

- ・開発画面の機能強化、操作性向上

ビジネス変化への素早い対応、複雑性を増すデータ連携に対応するため、ご好評をいただいているユーザビリティを強化しました。ジョブのコンポーネント化により、開発工数が削減され早期構築へとつながります。また、データフロー編集画面の表現力向上により、処理のわかりやすさ、明瞭さが増し、データ変換業務の生産性向上だけでなく、資産の継承にも威力を発揮します。

・参考資料

「Waha! Transformer Ver5.0」の詳細については、以下のWebサイトをご参照ください。

<http://www.unirita.co.jp/products/waha/v50>

■ Silver Bullet について

「Silver Bullet」は、ファイルやストリーミングデータを独自技術によりセキュアかつ高速に伝送するSkeed社が開発、販売するソフトウェアです。通常のTCPの数十倍の伝送を実現する独自技術のSkeed Silver Bullet Protocol (SSBP) や、NSA 採用のグローバルスタンダードの「Diffie-Hellman 鍵合意」と「AES」アルゴリズム、データの整合性を維持する「SHA-1」アルゴリズムを採用することで、安全性と確実性を確保しながら高速なデータ伝送を実現しています。

2011年のリリース以来、これまで国内外の120社以上に導入実績があります。

■Waha! Transformer について

『Waha! Transformer』は、業務で利用される様々な形式のデータを必要な形式にノンプログラミングで変換する国産No.1(※1)ETLツールです。データの抽出・加工・変換に関する部分の構築、変更、再利用を効率化し、それらにかかるコストを大幅に削減します。1999年の出荷開始以来、データウェアハウスでのデータ活用やEDIデータ加工、クラウド・ERP・基幹系との柔軟な連携、日・英・中3ヶ国語対応による国内外のデータ連携などグローバルでの導入実績もあります。出荷本数は1,400ライセンスを誇り、現在30社以上のパートナー企業から提供されています。

■パートナー企業からの賛同コメント

<株式会社オービックビジネスコンサルタント 代表取締役社長 和田 成史氏>

株式会社オービックビジネスコンサルタント(略称:OBC)は、「Waha! Transformer Ver5.0」の提供開始を心より歓迎いたします。OBCでは、ユニリタ様のこれまで蓄積された実績、製品力を背景に、弊社基幹業務システム「奉行シリーズ」とのデータ加工連携ソリューション【ETLツールfor奉行】として、多くの中堅・中小企業様にご活用頂けるよう展開してまいります。今後もユニリタ様と共にお客様の業務課題解決とビジネスの成長に貢献して参ります。

<東芝情報システム株式会社 取締役S Iソリューション事業部長 林 博昭氏>

東芝情報システムはユニリタ様の『Waha! Transformer Ver5.0』の発表を心より歓迎いたします。国産ETLツールの代表製品である『Waha! Transformer』の新機能『クラウド転送オプション』と、弊社クラウドサービスとの連携により、企業内外のデータ活用を促進することで企業経営の高度化に寄与するものと確信しております。東芝情報システムは今後も経営情報の見える化の領域で、ユニリタ様との連携を推進して参ります。

ユニリタは、これからもお客様のビジネス部門とシステム部門双方のニーズを発見し、情報活用の課題解決につながる製品やサービスの提供を積極的に行ってまいります。

以上

<お問い合わせ先>

■報道機関からのお問い合わせ

株式会社ユニリタ 広報 IR 室：藤本、和田

TEL：(03) 5463-6384 E-mail：info@unirita.co.jp

■製品・サービスについてのお問い合わせ

株式会社ユニリタ 営業本部 マーケティンググループ：加藤

TEL：(03) 5463-6383 E-mail：product@unirita.co.jp

※1. 2013 年富士カメラ総研調べ

記載の会社名、製品名は、それぞれ会社の商標または登録商標です。

本プレスリリース記載の情報は発表日現在の情報です。予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。